

2025年度第1回 数理物質系学際セミナー (全14回)

2025年5月26日(月)
11:35開始 (35分間)

筑波大学

総合研究棟B棟112号室

(zoomハイブリッド配信あり)

参加費無料

数理物質系および関連
センターの構成員（学生
含む）は申し込み不要
です。

そのほかの方は、事前申
し込みが必要です。



事前申し込み用URL



講演者：大須賀 健 教授（拡大物理学域（計算科学研究センター））

数値シミュレーションで迫るブラックホール降着円盤と相対論ジェット



ブラックホールは、重力によって周囲の星間ガスを引き寄せます。ガスがブラックホールのまわりを周回運動することで、円盤状の構造（降着円盤）が形成されます。降着円盤は、強いX線放射や相対論的ジェットの源として知られ、星形成や銀河進化、さらには巨大ブラックホールの成長とも密接に関わっています。こうした現象の理解には、重力・磁場・放射の相互作用を考慮した高精度な数値シミュレーションが不可欠です。本講演では、これまでの研究によって明らかになった降着円盤とジェットの構造に加え、ブラックホールの回転エネルギーを抽出する現象や、慣性系の引きずりによる円盤の歳差運動といった最新のシミュレーション結果を紹介します。さらに、シミュレーションとAIを組み合わせた新たな取り組みについても紹介します。



筑波大学
University of Tsukuba

今年度からは、ランチョンセミナー形式で開催します。軽食を取りながら、リラックスした雰囲気での研究交流を図ることを目指しています。お茶やソフトドリンクをご用意していますので、お弁当などはご自身でご持参ください。研究内容に限らず、ちょっとした話題でも構いません。気軽に参加できるオープンな雰囲気を大切にしていますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。

